

真崎地区 自治会だより

No.28

発行 令和1年9月25日
編集 真崎地区自治会
(企画・総務部会)
電話 ☎283-4477
真崎コミュニティセンター
mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp

ごあいさつ



真崎地区自治会 会長 大内 隆彦

今年の梅雨明けは、例年よりも遅く、夏が来ないかと心配しましたが、明けたとたん連日の猛暑となり、熱中症を警戒する日々が続きました。この自治会だよりが皆様のお手元に届く頃には、暑い夏も終わり一息ついていると思います。

さて、7月に真崎コミセンで開催された真崎地区村政懇談会には99名の方が参加し、住民から直接要望したり、意見を出したり、それらに対する村の方針や考え方等を丁寧に説明していただき、有意義な分科会となりました。会場となった真崎コミセンの駐車場は、8月に拡張工事が終了（詳細8ページ）し、緊急時の基幹避難所駐車場としての機能が充実したので、イザという時の対応がスムーズ

になると思います。

地区内の行事については、4月から計画通りに進んでいます。6月の村松小学校の蛍鑑賞会、子供の夏休みに合わせて毎日6時30分からのラジオ体操、7月原子力機構荒谷台区の夏祭りや、8月真崎古墳群中央広場での真崎古墳行灯まつり等で、住民同士の交流を図ることができました。自治会活動の原点である「顔見知りをふやす事」に役立てたと思っています。今後とも地域の住民同士が横の繋がりが深められるよう活動を推進してまいります。

そしていよいよ、9月29日から「いきいき茨城ゆめ国体ホッケー競技」の成年の部（男子9チーム、女子9チーム）が阿漕ヶ浦運動公園会場において開催されます。地元本県チームはもちろん、全国から集う選手や関係者を暖かく迎え入れるため、会場に足を運び応援していただければ幸いです。

真崎地区自治会の今後の行事は、9月 長寿ふれあい敬老会、10月 釣り大会、世代間交流会、防災訓練、11月 認知症予防講座、12月 餅つき大会しめ飾り作り、3月「ワクワクFOODフェスティバル2020」と地域の皆さんと幅広く交流できる行事を計画していますので是非参加をお願いいたします。

第7回 防災訓練 ～10月19日(土)～

時間：午前10時～12時 場所：真崎コミュニティセンター（基幹避難所）

対象：真崎地区自治会 役員及び専門部会員、単位自治会自主防災組織員及び班長他

内容：初期消火訓練、火災時の煙体験、発電機操作訓練、無線機操作訓練、AED操作訓練、受水訓練、電気自動車からの充電操作訓練、要支援者の安否確認など

各自がその場で実践！ ～シェイクアウト訓練～

午前8時の花火で『安全行動』開始！
1分間姿勢を維持したら終了！



●	●	●	●
・	・	・	・
会長挨拶／防災訓練について	……………	1	真崎地区社会福祉協議会……………
真崎地区内のお祭り……………	2	青少年育成東海村民会議村松支部…	6～7
運営委員会及び各専門部会の活動報告…	3	村政懇談会報告／駐車場拡張工事	……… 8

荒谷台 夏祭り

7月20日（土）、村長、副村長、真崎地区正副自治会長など、多くの来賓の方々にご参加いただき、荒谷台夏祭りを開催しました。焼きそば、焼きとりなど多くの模擬店の出店があり、また、特別企画として今年も「真崎コミセンの朝市」を行っていただき、お祭りが盛り上がりました。近隣の子供たちの来場もあって、多くの参加者で賑わいました。最後は、子供を対象とした福引を行い、お祭りを無事終了することができました。参加された皆さんの活力、また、子供たちにとっては夏休みの良い思い出の一つになったと思います。

ご協力、ご来場いただいた多くの皆さまに、この場をお借りして御礼申し上げます。



『第12回真崎古墳行灯まつり』盛大に開催

8月31日（土）、12回目にして初めて、真崎古墳群の中でお祭りを開催することができました。心配された天気も、お祭りを後押しするような穏やか秋空となり、とても多くの方にご来場いただきました。そして、会場を古墳群へと移したことで、これまでとは異なる楽しさや会場の一体感が演出され、地域の財産としての古墳群を感じていただけただけのものと思います。そして、日暮れとともに輝きをました行灯たちは、どれも個性豊かな表情をしていて、行灯をバックに撮影をされた方を多く見かけました。来年もまた、皆さんの笑顔が見られる祭りにしていきますので、楽しみにしてください。



地区自治会及び各専門部会の活動報告

地区自治会役員会及び運営委員会

水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち

毎月定例役員会を開催し、各種行事の計画立案、総会の運営、防災訓練の計画、実施の協議等を行っています。

地区の3つの単位自治会が、知恵と力を出し合い地域の発展を目指し、活動展開できるよう協議を進めています。



役員会の様子

安全・安心部会

犯罪がなく、災害に強い、助け合いのまちづくり

毎年10月に行われる真崎地区自治会防災訓練の企画、運営などを安全・安心部会が担当します。今年の防災訓練も地区住民の方々、商店、東海村役場のご協力をいただき10月19日（土）に行います。朝8時のシェイクアウト訓練で開始しますので、防災意識を高く持ちご参加ください。



昨年の防災訓練の様子



建設・環境部会

花と緑に囲まれた、快適で環境にやさしいまちづくり

真崎地区内9ヶ所の花壇に、春と秋の「花いっぱい運動」活動として、季節の花々を植栽しています。地域の多くの有志団体の方々と一緒になって花壇を作っています。フードフェスティバルでは、環境に関するテーマでパネル展示を行い環境意識の高揚を図っています。



花壇の植栽



朝市の様子

農・工・商部会

地域連携による豊かな生活ができるまちづくり

第3水曜日（地区社協ふれあい食事会開催日）8時半頃から真崎コミセン、舟石川三区集会所で、真崎地区内有志の方が作られた野菜を販売しています。また、地区内の各イベントにも参加し、新鮮な野菜を格安で販売しております。どうぞご利用ください。

【野菜を販売しませんか】

野菜の販売を一緒に行ってください方を募集しています。

・真崎地区に居住している方で
野菜を栽培されている方
ご協力いただける方は、真崎地区自治会事務局までご連絡ください。

企画・総務部会

地域を愛し、人がつながるまちづくり



部会の様子

年3回の真崎地区自治会だよりの編集、発行、ワクワクFOODフェスティバルの企画、運営を担当しています。真崎地区自治会だよりは、地区自治会活動と地区内のイベントやトピックスを多数掲載していきたいと考えています。皆さんの身近なホットな情報を事務局までお知らせください。また、企画・総務部会で一緒に活動いただける方を随時募集しています。ご興味のある方は、真崎地区自治会事務局（283-4477小川、檜山）までご連絡ください。お待ちしております。

福祉 部会

真崎地区社会福祉協議会

平成31年度定期総会

H31.4.27

4月27日(土)真崎コミュニティセンターにおいて真崎地区社会福祉協議会定期総会が開催されました。平成30年度の事業報告及び決算報告、平成31年度の事業計画及び収支予算・副会長選任について審議し、原案通り承認されました。

【平成31年度役員】

会 長 床嶋純孝

副会長 渡辺寧(新任)、宇野裕基(新任)

幹 事 須藤惣一、中瀬恒雄、高野久行、塙幸光
高橋厚子、森澤京子、白石保、松江礼子

顧 問 佐藤房明



ふれあい食卓会

毎月第3水曜日

毎月第3水曜日(8、12月を除く)に、高齢者が参加しやすいよう真崎コミセンと舟石川三区集会所の2会場で同時に食卓会を行っています。

ボランティアの方々による紙芝居やリハビリ体操・マジックショー等で交流を深め、また、講師の先生をお招きした健康教室や出前講座を利用した勉強会等も行っています。

両会場とも心を込めて調理した昼食を、歓談しながらみんなでいただき、楽しいひと時を過ごしています。また、誕生日を迎える方には、ささやかですがプレゼントをご用意しています。



真崎コミセンでの食卓会の一コマ



舟石川三区での食卓会の一コマ

地区社協体育の日

毎月第2土曜日 9時～12時

毎月第2土曜日に、真崎コミセンの多目的ホールで「地区社協体育の日」を行っています。事前申し込みは不要で、当日集まった参加者が、健康維持につながるスポーツを楽しみながら、互いの交流を深めています。初心者でも楽しめますので、上履きと水筒を持参して、ぜひご参加ください。

開催日程は、コミセン及び各集会所にポスターにて掲示してあります。



パンポンや卓球・バドミントンで、わきあいあい！
みなさんも気軽に参加してください！

ふれあいリフレッシュ研修

R1.7.10

7月10日(水)、リフレッシュ事業の一環として、参加者57名で、国会議事堂、品川プリンスホテル、麒麟ビール取手工場を訪れました。

国会議事堂では、普段は見ることのできない衆議院本会議場も見学することができました。ランチは品川プリンスホテルの中華バイキング「孫悟空」で、ホテルビュッフェを堪能しました。麒麟ビール取手工場では、一番搾りの製造工程を見学し、最後に冷えたビールを試飲しました。日頃のボランティアの疲れを癒しながら、1日楽しく過ごすことが出来ました。



衆議院本会議場見学



国会議事堂前で記念写真



品川プリンスホテル 中華バイキング「孫悟空」
美味しくて食べすぎた?!



麒麟ビール取手工場見学 楽しく学ぶことができました



冷え冷えのビールで乾杯!

調理担当者研修

R1.8.21

8月21日(水)、ねもと薬局の管理栄養士、薬剤師の先生をお招きして調理研修を開催し、約40名が参加しました。「認知症予防」についての講話の後、調理実習では「鱈のムニエルトマトソース」等の食欲が無くなる暑い季節にサッパリとした味付けのメニューに挑戦。今後の食事会での提供メニューの参考になります。食後には認知症予防体操で体を動かしました。



今日のメニュー



みんなで認知症予防体操

**「チャレンジ99クラブ」に入りませんか？
みんなで認知症を勉強し、健康寿命を延ばす会です！**

問合せは、真崎地区社会福祉協議会事務局（真崎コミセン内）まで

TEL 283-4477

教育
部会

青少年育成東海村民会議村松支部

令和元年度定期総会

5月30日（木）、真崎コミュニティセンターにおいて、定期総会が開催されました。平成30年度の事業報告と決算報告、令和元年度の事業計画と予算案等について審議し、すべて承認されました。本年度も、子供たちの思い出に残る行事を計画していますので、地域の皆様のご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和元年度役員

- 【支部長】 林和彦 【副支部長】 池内敬、渡辺寧、宇野裕基
- 【家庭地域委員会】（委員長）澤口拓磨、（副委員長）西山正代
- 【青少年委員会】（委員長）飯田由美子、（副委員長）伊藤ひろみ
- 【総務委員会】（委員長）加納里美、（副委員長）松尾一臣



エンジョイ・サマースクール「クリーン作戦」

7月20日（土）に青少年委員会が中心となり、エンジョイ・サマースクールの一環として、クリーン作戦を実施しました。朝早くから多くの小学生や幼児、およびその保護者が参加して、通学路や周辺道路のごみ拾いを行い、舟石川三区集会所、真崎集会所、村松小学校の3ヶ所の集積所にたくさんのごみを集めました。親子や友達同士で、いつも通っている道路を楽しくきれいにすることができ、環境に対する意識も高まりました。参加者総数は約229名でした。参加された皆さん、スタッフの方々、どうもありがとうございました。これからも、ごみのないきれいな街にしていきたいと思います。



青少年育成東海村民会議村松支部の事業に日頃からご協力いただきましてありがとうございます。村松支部は、自治会員（教育部会員）、PTA役員、学校教員で構成され、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。この事業は、地区内の皆様の一世代300円の会費などを基に運営されております。

ソフトドッジボール大会

7月15日（月）に、睦第一子ども会のお楽しみソフトドッジボール大会が行われました。参加人数減少のため、村松学区からは村大会に不参加となりましたが、睦子供会の交流を深めるため、ソフトドッジボールの他に水鉄砲や宝探しなどで盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。役員をはじめ、ご協力いただきました保護者のみなさま、本当にありがとうございました。これからも子供会へのご支援、ご指導を宜しくお願い致します。

※本大会は、子ども会育成会が主催で、教育部会・村民会議村松支部の後援事業となっています。



エンジョイ・サマースクール「ペットボトルロケットを作って飛ばそう！」

エンジョイ・サマースクール「ペットボトルロケットを作って飛ばそう！」を8月24日（土）に行い、約60名の村松小の子供達が参加しました。体育館で90分ほどかけてロケットを作り、校庭で水を入れた後、自転車の空気入れを使って圧縮された空気を入れて飛ばしました。発射スイッチを押した瞬間に、勢いよく水を吹き出しながら飛び出すロケットに歓声が上がりました。今年は猛暑が少し和らいだ過ごしやすい日で、思う存分、ロケットを飛ばすことができました。



今後の事業予定

10月5日（土） つり大会（場所：中央排水路）

12月14日（土） しめ飾り作り・餅つき大会（場所：真崎コミセン）

7月13日(土) 令和1年度 真崎地区 村政懇談会 が行われました

今年度の真崎地区の村政懇談会は、梅雨の晴れ間の青空が鮮やかな日に開催し、山田村長はじめ役場職員と住民合わせて99名が参加しました。昨年と同様、参加者が自分の意見を出し合える分科会形式とし、3つのテーマを設けました。それぞれのテーマごとに役場幹部の方々と交え、活発な意見交換を行いました。以下にみなさんから提案された意見や要望の一部をご紹介します。

1. 子育て・教育について

- ・教室のエアコン設置について
- ・小学校への通学路について
- ・プログラミング授業の拡大と英語能力の向上について
- ・校則やルールについて



2. 生活環境について

- ・高齢化社会に対応した役場の対応窓口の要望
- ・JA直売所「にじのなか」への要望
- ・国体開催前の「クリーン作戦」実施について
- ・通学路の整備について



3. 高齢者福祉について(「移動手段」をメインテーマとしました)

- ・免許返納に対する特典の再検討について
- ・ふれあい食事会等イベント会場への送迎の検討
- ・外出支援のための、歩行補助器等、集音機等購入の補助について
- ・真崎地区の「おたすけ隊」「ちょこっと隊」の活動内容と活動団体への補助について



それぞれの分科会の様子

真崎コミセンの駐車場拡張工事が完了



真崎コミュニティセンターの駐車場拡張工事により、コミセン利用の皆様にはご迷惑をお掛けしていましたが、このほど工事が完了いたしました。従来の駐車台数は70台で、イベント開催時等には手狭な状態でしたが、約6割増の113台(思いやり駐車スペース含む)が収容できます。

また、真崎古墳群側出入口は道路に対し、かまぼこ状で大型バス等の出入りが困難でしたが、これも改善されスムーズな入出庫が可能になりました。職員一同皆様のご来館をお待ちしております。

【編集後記】

真崎地区自治会の3つの自治会では、荒谷台夏祭りが盛大のうちに開催され、真崎古墳行灯まつりの準備作業が進む中で本号の編集を進めさせていただきました。すべり込みで、真崎古墳行灯まつりの様子も掲載できたかと思えます。本号がお手元に届くころには、「いきいき茨城ゆめ国体2019」のホッケーや地区自治会の防災訓練の準備が本格化して、秋の風情も感じられているのではないのでしょうか。

【H.M.】

*このたよりは、村の地域づくり推進事業、真崎地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金等によって発刊しました。